

2023年4月14日

## ～アジアの営業現場へようこそ～ インドネシア味の素社「Health Provider」の活動ご紹介

当社の食品事業の最前線である、アジアの営業現場をご紹介します。

インドネシア味の素社では、Health Provider for Human-being / for The Earth というコンセプトのもと、ひとりひとりの社員が、人・社会・地球の健康課題解決に貢献するための活動を推進しています。そのひとつ、Bijak Garam（インドネシア語で「Smart Salt」）では、風味調味料Masako<sup>®</sup>減塩商品の展開や、ウェブサイトDapur Umami<sup>®</sup>での減塩レシピ情報提供など、様々な施策を展開しています。

Pasar（市場）では、Health Providerたちが訪問する店先で、人々の声を聞き、健康を届ける活動を日々行っています。賑わうPasar、活躍するHealth Providerの様子をぜひ動画でご覧ください。

【↓画像をクリックするとリンク先動画に移ります】



味の素グループは「アミノサイエンス<sup>®</sup>で人・社会・地球のWell-beingに貢献する」を“志”（パーパス）としています。この“志”（パーパス）のもと、事業を通じた社会価値と経済価値を共創する取組み、ASV（Ajinomoto Group Creating Shared Value）を実践しており、インドネシアのBijak Garamもその一例です。

これからも味の素グループはASVを事業展開の中核とし、“志”（パーパス）の実現と企業価値向上を図ってまいります。

### 参考

インドネシア味の素社 情報提供サイト Dapur Umami<sup>®</sup> <https://www.dapurumami.com/>

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス<sup>®</sup>で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2021年度の売上高は1兆1,493億円。世界36の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2022年現在)。詳しくは、[www.ajinomoto.co.jp](http://www.ajinomoto.co.jp)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先：[investor\\_relations@asv.ajinomoto.com](mailto:investor_relations@asv.ajinomoto.com)